CSRへの取組み

Kirayaka Bank

地域社会の発展・活性化へ貢献

■連携協力協定の締結

平成22年4月6日、当行は、山形大学、山形県中小企業家同友会および山形県信用金庫協会との間に連携協力協定を締結いたしました。当行では地域の皆さまと「共に活きる」ことを目指し、地域のお客さまを支援しております。このたび山形大学と山形県中小企業家同友会が連携した授業科目を開講するにあたり、当行も大学教育を通じて地域の若者の人材育成、地域企業との交流を積極的に行う活動に参加してまいります。

【 連携協力事項 】

- 山形大学の基盤教育における連携協力授業に関する支援及び地域活性化のための研究支援
- 山形県中小企業家同友会が開催する研修会等への山形大学の参加
- 地域企業へのインターンシップ等山形大学のキャリア教育支援及び企業訪問機会の提供
- 山形大学による教育機会の提供
- 地域活性化イベント等の山形大学への支援　等

■がん対策推進協定の締結

がん対策を推進するため、山形県はアフラック（アメリカンファミリー生命保険）、東京海上日動火災保険の保険会社2社と、当行、山形銀行、荘内銀行との地元銀行3行と「がん対策推進協定」を締結しました。

協定では、県がん対策推進計画に基づき、がんに関する正しい知識の普及やがん検診の受診推進等に連携して取り組むこととしております。

■産学金連携

□講義開催

平成19年10月に、山形大学人文学部並びに山形大学地域共同研究センターと「連携協力協定」を締結し、お互いの強みやネットワークを活用した地域貢献活動を行っております。平成21年度も当行行員が、地域社会論及びキャリア教育科目の講師として山形大学で講義を行いました。

□講義受講

山形大学・山形県中小企業家同友会 連携授業「山形を元気にする企業家に学ぶ」参加について

当行は、山形大学・山形県中小企業家同友会・山形県信用金庫協会加盟4信金の連携協力による教養セミナーを開催し、当行行員も受講しています。

山形大学でエンロールメント･マネジメント（人材育成と社会貢献）に携わっている教授をはじめ、地元の意欲あふれる中小企業経営者の経営体験や熱い思いからは、多くのヒントはもちろん、生き方までも学ぶことが可能です。当行は、これからもお客さまの本業支援のために積極的に人材育成を行ってまいります。

■本業支援

□ビジネスマッチング

お客さまのニーズにお応えするため、実態に合わせたビジネスマッチングを実施しております。平成21年11月にはお取引先企業9社と共に「第23回　東京ビジネスサミット2009」へ参加するなどお客さまの販路拡大を支援しております。

CSRへの取組み

Kirayaka Bank

□販路支援拡大

当行は、お客さまの本業支援に力を入れております。

山形県のお取引先企業の仙台地区への販路拡大支援の一環として、「きらやか横丁」を開催しております。

平成22年3月には仙台泉中央駅ビルで開催、同4月には仙台卸町「ふれあい市」、同7月には好評につき再び仙台泉中央駅ビルで開催し、お取引先のお客さまの販路拡大支援を行っております。

■「こども110番連絡所」への取り組み

子供が巻き込まれる凶悪な犯罪が全国で多発しており、地域での安全対策が大きな課題となっています。

当行では地域のこどもを守るため、万一の場合に逃げ込める場として、山形警察署管内（山形市、山辺町、中山町）所在の本支店で、「こども110番連絡所」への取り組みを実施しております。

■（財）きらやか銀行教育振興基金

教育振興への寄与を目的に、図書教材の寄贈をはじめ学校教育施設や教材・教具の整備・助成に努めております。

くらしを見つめ、考えたこと、感じたこと、経験したことなどを文章に表現することによって、子供たちの生活に潤いを持たせ、作文力の向上を図ることを目的に、毎年、山形県内各地の小学生から作文を募集し、「くらしの文集」を発刊しております。

■（財）きらやか銀行教育福祉振興会

学術の振興や社会福祉の向上、交通安全や生活環境の整備拡充を助成するため、県内を中心に各種学校・団体・施設等への寄贈を行っております。平成21年7月に、「明るいやまがた夏の県民運動」の実施に合わせ、財団法人 山形県交通安全協会へ「交通安全ビデオ」を贈呈いたしました。ビデオテープは交通安全教室で活用される他、企業や地域の団体へ貸出を行っております。

■（財）きらやか銀行育英会

地域の将来を担う人材の育成を目的に、育英資金を貸与しております。対象者は、山形県内に在住または本籍が山形県内にある学生たちです。

■山形美術館の入館料負担

文化や芸術の振興に役立つ事を願い、小・中学校の児童生徒を対象に、原則毎月２回、山形美術館への入館料を当行で負担しております。

■盲導犬ふれあいイベントの開催

当行は、盲導犬育成支援定期預金「ワンニャふる“家族”」を昨年10月より取扱を開始いたしました。「ワンニャふる“家族”」は毎年3月末、9月末の当該預金残高の0.02％相当額を財団法人 日本盲導犬協会に寄付し、継続的に盲導犬の育成・普及を支援しております。

平成22年6月には当行本店営業部ロビーにおいて5日間、財団法人日本盲導犬協会 仙台訓練センター主催の盲導犬普及キャラバン「盲導犬がやってきた」を開催いたしました。期間中は盲導犬の歴史がわかるパネル展や、日本で最初の盲導犬のはく製の展示、盲導犬PR犬「チャッピー」・「ビルボ」との体験歩行などを行いました。

■経営者セミナーの開催

平成22年6月に、「きらやか経営者セミナー」を開催

いたしました。当行としては初めての開催で、全営業店のお取引先経営者を対象に、著名講師による講演会と懇親パーティを開催しました。このセミナーは、意欲的な経営者の方々に研修の場を提供すると共に、当行とお客さまの更なる関係の強化及び参加者同士の交流を通して、当行が掲げる「お客様と共に活きる」の具現化を図る事を主旨としています。セミナーは2日間の日程で行なわれ、参加者は500人を超えました。

【セミナー講師陣】

医学博士	中原　英臣 氏
ジャーナリスト	嶌　信彦 氏
女　優	渡辺　えり 氏
(株) WOWOW 相談役	佐久間　舜二 氏

■地域のスポーツ振興活性化

□きらやか銀行野球部

当行野球部は、昨年社会人野球企業チームとして復活いたしました。夏季は都市対抗野球大会や社会人野球日本選手権等に向け連日練習に励み、山形県のスポーツ振興の活性化を図っております。

また、冬季は当行中山グランドで土日に小・中・高・大学生を対象とした野球教室を行い、山形県における野球のレベルアップを図っております。

□山形リトルリーグ「きらやか銀行杯」

山形リトルリーグ「きらやか銀行杯」は昨年で26回目を迎えました。山形県における野球の底辺強化を目的として、当行が協賛企業となり毎年10月に開催されます。山形県外のチームも招待し、熱戦が繰り広げられています。

大会では、当行行員や野球部員も運営の手伝いや審判等を行い地域貢献を図っています。

地域社会の発展・活性化へ貢献
～社会的側面～

当行では、地域社会への貢献として、お客さまからお預入いただいた定期預金残高に対し、所定の割合を乗じた金額を当行が拠出し、対象となる団体等へ協賛金やチーム強化費として贈呈しております。

これからも、当行は地域の皆さまと一緒に山形を応援いたします。

■モンテディオ山形への寄付金の贈呈

当行は、平成21年6月4日より12月11日まで取扱いたしました「モンテディオ山形応援定期預金2009 Part2」において、預入残高の0.01％相当額をモンテディオ山形へクラブ強化費として寄贈いたしました。

当日は、当行の子会社であるきらやかカード株式会社も「モンテサポーターズカード」の契約者数に応じた寄付金として、贈呈を行いました。

■盲導犬育成支援金寄付

当行では、昨年10月より取扱いを開始した盲動犬育成預金「ワンニャふる“家族”」の3月、9月末の預入残高の0.02％相当額と行員から募った募金を財団法人　日本盲導犬協会　仙台訓練センターに寄贈いたしました。